

東京バッハ合唱団 月報

[第 612 号] 2013 年 6 月号

〒156-0055 東京都世田谷区船橋 5-17-21-101 <http://bachchor-tokyo.jp/>
Tel: 03-3290-5731 Fax 専用: 03-3290-5732 郵便振替: 00190-3-47604
Mail: office@bachchor-tokyo.jp (変更) bachchortokyo@aol.com (2013 年 2 月閉鎖)

BACH-CHOR, TOKYO

Monthly Newsletter No. 612

June 2013

5-17-21-101 Funabashi,
Setagaya-ku, Tokyo

《ヨハネ受難曲》演奏と鑑賞の手引き [2]

合唱で表される音楽—コラール、冒頭と最終の大合唱 [上]

大村 恵美子

12 曲のコラール

バッハは、12 曲のコラール [次ページに一覧表示] を、この作品の要所に配置することによって、全体の構造を築きあげた。

《ヨハネ受難曲》の初稿が 1724 年の聖金曜日に初演され、その 3 年後の 1727 年に《マタイ受難曲》が初演される。後者《マタイ》でも全 15 曲のコラールが重要な役割を果たすが、《マタイ》の場合には、ただ 1 つのコラール〈おお主のみ頭 血におおわれ〉O Haupt voll Blut und Wunden 【106】の旋律が 15 曲の 3 分の 1 を占める 5 曲で登場して、この受難曲のテーマソングのように、全体のストーリーを引っ張っていった。

いま、それをふり返ってみると；

1) 第 15 曲〈牧人イエスよ みとめたまえ〉(第 5 節)：これは、オリーブ山でイエスの言った「なれらみな 今宵われに躓かん」をきいた弟子たちの反応である。イエスに対する信頼と感謝を言い表す。

2) 第 17 曲〈みもとを われは離れ去らじ〉(第 6 節)：イエスがさらに踏み込んで、ペトロに「なんじ今宵、とり鳴く前に、三たびわれを否まん」と言うので、弟子たちはおどろき、困惑し、憂慮する。たとえ主が息絶えるような悲劇にあうとしても、われらは寄り添って、主を抱きしめるのに、と悲しむ。

3) 第 44 曲〈み手に委ねよ ながゆくてを〉(詞のみ別コラール)：訊問に黙ってしまったイエスに、み父への信頼を見てとって、弟子たちも、すべてを神に委ねるべきだと心をかためる。

4) 第 54 曲〈おお主のみ頭 血におおわれ〉(第 1, 2 節)：受難曲全体のクライマックス。現実となった主の受難を目前にして、ただそのなりゆきの逆転に、時空のとまるようなショックにたたずむ。

5) 第 62 曲〈いまわの時に 主よ かたえに〉(第 9 節)：イエスの壮絶な最期に、生死をまたいだ主への愛をつぶやき、祈る。

以上のような心の動きが、ゲールハルトの旋律に託された。

《ヨハネ受難曲》の場合には、40 曲の作品全体のうちコラールが 12 曲を占める。全 68 曲のうちの 15 曲が

コラールである《マタイ》(そのうち 5 曲が同旋律だった)と比較すると、《ヨハネ》におけるコラールの比重の大きさと多様さが明らかになる。

*

《ヨハネ受難曲》の 12 曲のコラールを、多出する順に A, B, C と分類してみると、

■コラール A

シュトックマンの受難節コラール〈イエスは十字架に〉Jesu Leiden, Pein und Tod (イエスの苦悩, 痛み, 死) 【76】が 3 回登場。

1) 第 14 曲〈誓いしペテロも 主を否みぬ〉(第 10 節)：ペトロがイエスを、心ならずも 3 度「その人を われ知らず」と否認し、朝になって激しく泣いたあと、われわれ全体の赦しへの嘆願として、このコラールが歌われて、第 1 部が終わる。

2) 第 28 曲〈主は 終りまで かえりみたもう〉(第 20 節)：十字架の上から、母マリアと弟子ヨセフを引き合わせて、死後の配慮を示されたイエス。身をもってわれわれに愛を教えられる。

3) 第 32 曲 (バス・アリア中) 〈イエス 死によりてとわに生きたもう〉(第 34 節)：イエスは「こと終りぬ」と言って、こうべを垂れ、息絶えられた。それをうけて、息絶えた主に、永遠の生命をわれわれも授けられるのか、と問うと、イエスは〈みかしら傾け 声なく答えたもう しかりと〉(アリア詩節)。《マタイ受難曲》の第 60 曲で〈残されし難よ とどまれイエスのみ腕に〉と、愛を、十字架上のイエスの姿になぞらえられたのと同様の視点。

これらのコラールが主要コラール A とみなされるが、《マタイ》のテーマソングのようなインパクトは持たず、むしろ 3 曲とも共通して、イエスの、ペトロに対する (第 14 曲)、母と愛弟子ヨハネに対する (第 28 曲)、そしてさらに全人類に対する (第 32 曲) 愛の模範を歌っているため、《マタイ》に比べて、《ヨハネ》のリアルな具体性をもった特徴が浮かび上がる。

他には、2 回ずつ現れるコラールが 2 曲、1 回ずつ現れるのが 5 曲ある。2 回現れるコラールのうち最初のものを B、第 2 部から現れるものを C とし、その他 5

《ヨハネ受難曲》中のコラール全 12 曲

新バッハ全集校訂版に拠る。参考：《マ》＝《マタイ受難曲》使用コラール

Nr. / 分類	歌い出し ([7] : 節番号、(g) : 調性)	BCH	コラール標題 (歌詞作者/旋律。《マ》マタイ受難曲)
3. B1	O große Lieb, o Lieb ohn alle Maße 〈愛よ 大いなる愛よ〉 [7] (g)	【60】	Herzliebster Jesu, was hast du verbrochen 〈わが主イエス なにゆえなれば〉 ヨーハン・ヘルマン 1630 / 旋律 Crüger 1640
17. B2	Ach großer König, groß zu allen Zeiten 〈ああ 大いなる とわの君よ〉 [8, 9] (a)		《マ》3. 〈わが主 イエス なにゆえ なれば〉 [1] (h) 《マ》19. 〈この煩いは いずこより〉 [3] (f)
5. D1	Dein Will gescheh, Herr Gott, zugleich 〈みこころ 成れかし〉 [4] (d)	【124】	Vater unser im Himmelreich 〈天(あめ)なる み父よ〉 (「主の祈り」) マルティーン・ルター1539 (旋律とも)
11. D2	Wer hat dich so geschlagen 〈主を かくも打ち〉 [3, 4] (A)	【112】	O Welt, sieh hier dein Leben 〈見よ 十字架にて尊きいのちは〉 パウル・ゲールハルト 1647 / 旋律 <i>O Welt, ich muß dich lassen</i> (→【71】) 〈世よ 別れ告げん〉 (イサーク 〈インスブルックよさらば〉 15c に発する) 《マ》10. 〈しかり そは われなり〉 [5] (As) 《マ》37. 〈主を かくも打ち〉 [3] (F)
14. A1	Petrus, der nicht denkt zurück 〈誓いしペテロも〉 [10] (As)	【76】	Jesu Leiden, Pein und Tod 〈イエスは十字架に〉 パウル・シュトックマン 1633/ 旋律 <i>Jesu Kreuz, Leiden und Pein</i> (→【76】)
28. A2	Er nahm alles wohl in acht 〈主は 終りまで〉 [20] (A)		
32. A3	Jesu, der du warest tot 〈イエス 死によりて〉 [34] (最終節) (D)		(32. はバス・アリアへの挿入)
15. C1	Christus, der uns selig macht 〈幸をほどこし〉 [1] (a)	【23】	Christus, der uns selig macht 〈幸をほどこし 義しき主イエス〉 ミヒアエル・ヴァイセ 1531 / 旋律 1501
37. C2	O hilf, Christe, Gottes Sohn 〈神の子 キリストよ〉 [8] (b)		
22. D3	Durch dein Gefängnis, Gottes Sohn 〈捕らわれし なれば〉 [節なし?] (E)	【31】	Durch dein Gefängnis, Gottes Sohn 〈捕らわれし なれば〉 C.H ポステル「ヨハネ受難曲」台本 (アリア詩) に基づきコラール化 / 旋律【89】 <i>Machs mit mir, Gott, nach deiner Güt</i> (慈しみにより わが悩み癒し) ヨハン・ヘルマン・シャイン 1628 (Bartholomäus Gesius 1605)
26. D4	In meines Herzens Grunde 〈こころの奥に 主の御名のみ〉 [3] (Es)	【123】	Valet will ich dir geben 〈偽りの世に 別れを告げん〉 ヴアレリウス・ヘルベルガー1613 / 旋律 1615
40. D5	Ach Herr, laß dein lieb Engelein 〈ああ主よ 時いたらば〉 [3] (Es)	【58】	Herzlich lieb hab' ich dich, o Herr 〈いとしき わが主よ〉 マルティーン・シャーリング 1571 / 旋律 1587

BCH : Bach-Choral Handbook 『バッハ コラール・ハンドブック』による整理番号

か所に 1 回ずつ配されるのを、まとめて D としよう。

■コラールB

1) 第 3 曲 〈愛よ 大いなる愛よ〉 (ヨーハン・ヘルマン【60】第 7 節) : イエスが、襲いかかった群衆に、自分に用があるだけなら、ここに一緒にいる弟子たちを「去らしめよ」と言って、巻き添えにされないように配慮されたことから、このコラールが引き出されたとも考えられるが、コラール後半に〈わが愉しむうちに なれば悩みたもう〉とある。したがってこの場面に限らず、安逸な世間暮らしの一般人間のあり方に及ぶものと取れ、受難曲の始まりに、人間の逸楽から生じたイエスの苦悩というパターンがまず歌われるのである。

2) 第 17 曲 〈ああ大いなる とわの君よ〉 (第 8, 9 節) : 《マタイ》にもこの同じコラールは 2 回現れ、それぞれに疑問符の詩となっている (《マタイ》第 3 曲 〈わが主イエス なにゆえなれば?〉, 第 19 曲 〈この煩いは いずこより?〉)。《ヨハネ》の場合も、第 3 曲は、「?」よりも「!」のつく、感嘆の心情吐露であるが、第 17 曲は、それが、感謝をどのように表明すればよいか、という「?」となる。〈このまこと いかにか伝えん?〉〈なにもて 応えまつらん?〉

■コラールC

1) 第 15 曲 〈幸をほどこし 義(ただ)しき主イエス〉 (ミヒアエル・ヴァイセ【23】第 1 節) : 第 2 部冒頭のコラールだが、聖書の預言どおりに貶められるイエスのことを、興奮して歌う。

2) 第 37 曲 〈神の子キリストよ まもりたまえ〉 (第 8 節) : イエスの残酷な刑死のあと、主の守りと励ましを祈り、お手本を示されたイエスに最大の感謝をささげる。

他の 5 曲は、それぞれ 1 回ずつ、状況ごとにバッハが精選した、美しく印象深いものばかりである。

■コラールD

1) 第 5 曲 〈みこころ成れかし 天にも地にも〉【124】 (以下のコラール作者と詩節番号等は、上掲表を参照) : イエスの言葉「われ飲まざらんや、わが父よりわれにたまいし盃なれば」(第 4 曲, ヨハネ 18 : 11)。《マタイ》では、ゲツセマネの最後のイエスの祈り「父よ、過ぎ去りがたくば、みこころのまま為したまえ」をうけて、第 25 曲で〈み心は つねに成し遂げらる〉と歌われる。イエスの決心である。

2) 第 11 曲 〈主をかくも打ち〉【112】 : 《マタイ》では、同じコラールの同じ節が第 37 曲で歌われる。そ

の前にも1回、第10曲〈しかり そはわれなり〉と、《マタイ》最初のコーラルとして、悲鳴のように歌い出される。最後の晩餐の折りに言われたイエスの「なれらのひとり、われを売らん」から生ずる波紋である。《ヨハネ》のここでは、すでに大祭司の訊問が始められ、下役がイエスを手のひらで打つ。それをうけて〈主をかくも打ち〉と具体的な歌となるのである。

3) 第22曲〈捕らわれし なれはひとやに入りて〉【31】:ひとや(牢屋)に拘留される間さえもなく、即決で十字架刑となったイエスであるが、牢獄で鎖につながれるイメージに対比させて、その苦しみこそがわれわれをすべての重荷から解放するものだったのだと歌う。

4) 第26曲〈心の奥に 主のみ名のみ〉【123】:罪標に「ユダヤの君」とするすか、「かれはみずから ユダヤの王なりと言えり」とするすかで、祭司長とピラトの間にやりとりのあったあとのコーラル。「主のみ名は、とわに私の心の奥に喜びとして保たれる」と確信する。

5) 第40曲〈ああ主よ 時いたらば〉【58】:最終合唱で〈憩え 聖なるかばね〉とくり返し歌ったあと、心は墓地にひざまずく現在から、永遠へと天がけり、天国で神と顔を合わせて讃美する、その歌声をきいてください、と、うれしいやらなつかしいやら、健気なその想像と憧れに、涙で合唱の声がとぎれない努力で精一杯となる。

これら12曲のコーラルは、若くしてすでに多くの親しい人々の死を経験してきたバッハが、ライブツイヒに着任早々、全精力を注ぎこんだ、緻密な和声展開と心をえぐるような表情にみち溢れた、ストーリーの要所ごとの里程碑の役を果たすものである。

[スペースの都合で、「冒頭と最終の大合唱」は次号に掲載します]

ゲーテ草 (別名セイロンベンケイ草、カランコエなど) 《マタイ受難曲》児童合唱のみなさんに記念品

昨年の暮れ、団員の本田茂樹氏から透明の封筒に入った1枚の葉っぱをいただきました。おとなの手のひらを広げたほどの、やや肉厚な緑の葉です。竹富島のおみやげとおっしゃっていました。水につけておいてください、というご指示どおりに皿にいれておくと、年が明けてから、葉の周囲のギザギザごとに、虫眼鏡で見ないと見えないくらいの微小な芽と、その下に細い糸ほどの根が2,3本生えました。さらにひと月ほどを経て、それぞれが4枚ほどの葉をもった状態が左の

写真です。《マタイ受難曲》の、2月の荻窪教会での児童合唱の練習のとき、みなさんにお見せしたのが、これです。



[…略…] 右の写真は個別の鉢に移し替えて、みなさんのお手許に届ける用意ができた状態です(5月7日)。

(「ゲーテ草」取扱説明書より抜粋)



第108回定期演奏会

《マタイ受難曲》を聴いて

◆池本 美子 様

個人の演奏会で、音が皮膚を通して心に沁みるといった体験はありますが、実際の大規模な演奏会に接して、これほどの感動を覚えたことは、はじめてのような気がしました。子どもたちも参加していること、気持ちで集う一流の音楽家たちの心意気にも感動しました。

原語でCDを聴き、説明書を手放すことができず、もどかしい想いがありました。日本語で目前で演じられることで场景の理解も深まり、音楽に集中でき、この曲はこんなに美しい旋律をもっていたのかと驚きました。この大曲の翻訳を達成なさり、半世紀をバッハ演奏に捧げられた大村先生の情熱と真摯な研究心と実行力に、心から敬愛の念をいただきました。「開催にあたって」という先生のコメントに思わず共感のアンダーラインをひいて読みました。

ペテロがキリストを思わず否定し、自責の念に泣く人の心の弱さ、せつなさには、いつもわが事のように胸がつまり、ユダが自らの裏切りを悔い、銀貨を投げ返して自死をえらぶシーンには、人の心の究極に存在する良心に、人類の未来への念いをこめた希望を感じます。

現代の指揮者の姿には、舞うような優美さもしばしば見受けられますが、大村先生の指揮からは、全存在から発する、人間の生き様を具現している真実の姿を感じ、心打たれました。

演奏(オーケストラ)も、とくに第2グループのVnソリストとヴィオラダガンバの音に魅かれました。カーテンコールで夢中で拍手したとき、Vnソロを演奏なさった2グループのコンサートマスターと目が合い、彼女は確実に私の感動を受けとめて微笑み返してください、と思いました。大きな演奏会で、演奏者と心が通った思いがしたことも感動的でした。

……私は、[詩人谷川雁氏の呼びかけで発足した]「ものがたり文化の会」の一テューターですが(77歳)、あと4年で50年になります。先生のお仕事は私を勇気づけてくれました。どうかお元気で一筋の道を進まれますよう祈っております。ありがとうございました。

東京バッハ合唱団 今後の活動予定

◇創立 51 周年記念懇親会

7月7日(日)午後(昼食から。詳細は次号月報)

◇2013 年度 団員総会

7月20日(土) 15:30-17:30、荻窪教会

(本年7月から来年6月までの活動計画・予算案、新年度の各係を決めます。懇親会・総会とも、今年の担当はバスです)

◇野尻湖合宿とコンサート

8月8日(木)~11日(日)、野尻レイクサイドホテル

8月10日(土) 16:00 開演、国際村NL A内・神山教会
カンタータ BWV76 《主の栄光を 天は語り》

◇《ヨハネ受難曲》夏季特別強化練習

8月後半からの土曜日、3回(8/17、8/24、8/31)、荻窪教会

(8月中の月曜練習は夏季休暇)

◇第 109 回定期演奏会 (下欄に<予告>)

12月7日(土) 13:30 開演、杉並公会堂

《クリスマス・オラトリオ》IV-VI、カンタータ BWV76

◇荻窪教会クリスマス演奏会

《クリスマス・オラトリオ》IV-VI より抜粋(予定)

◇第 110 回定期演奏会 (下欄に<予告>)

2014年3月15日(土) 13:30 開演、杉並公会堂

《ヨハネ受難曲》(創立 50 周年記念公演の最終回)

<次回定演予告>

第 109 回定期演奏会 創立 50 周年記念公演 [4]

バッハ 4 大合唱作品 [日本語] 連続演奏

2013 年 12 月 7 日 (土)、13 時 30 分開演

杉並公会堂大ホール

教会カンタータ第 76 番《主の栄光を 天は語り》
クリスマス・オラトリオ 第 IV 部《ささげん 頌め歌を》
第 V 部《栄光を 主に歌わん》
第 VI 部《主よ 驕れるあだに》

光野孝子 (S)、佐々木まり子 (A)、鳥海 寮 (T)
藪西正道 (B)、東京カンタータ室内管弦楽団
譜久島 譲 (ヴァイオリン)、草間美也子 (Org)
東京バッハ合唱団、大村恵美子 (指揮)

チケット発売 9 月予定

<次々回定演予告>

第 110 回定期演奏会 創立 50 周年記念公演 [5]
バッハ 4 大合唱作品 [日本語] 連続演奏 (最終回)

2014 年 3 月 15 日 (土)、13 時 30 分開演

杉並公会堂大ホール

《ヨハネ受難曲》

鏡 貴之 (Ev g)、渡邊 明 (Jesus)、光野孝子 (S)
佐々木まり子 (A)、鳥海 寮 (T)、藪西正道 (B)
東京カンタータ室内管弦楽団、草間美也子 (Org) 他
東京バッハ合唱団、大村恵美子 (指揮)

◎いずれも合唱参加者募集中。資料ご請求ください

バッハ・カンタータと教会暦の聖句一覧 ④

BWV 33 《ただイエス君にのみ わが望みかかれり》(1724)

Allein zu dir, Herr Jesu Christ

【教会暦】三位一体節後第 13 日曜日(他に BWV 77, 164)

[書簡]ガラテヤ 3:15-22。律法は、神の約束がキリストへの信仰によって、信じる人々に与えられるため。

[福音書]ルカ 10:23-37。強盗にあった旅人を介抱したサマリア人のように、隣人を愛せ。

BWV 34 《おお永遠(とわ)の火よ おお愛の源よ》(1746/47 頃)

O ewiges Feuer, o Ursprung der Liebe [BWV 34a(1726)転用]

【教会暦】聖霊降臨節第 1 祝日(BWV 59, 74, 172)

[書簡]使徒 2:1-13。五旬節の日、一同の上に聖霊が降る。

[福音書]ヨハネ 14:23-31。わたしを愛する人々は、わたしの言葉を守る。父とわたしとは、その人のところに行き、一緒に住む。

BWV 35 《こころは 乱れ 惑う》(1726)

Geist und Seele wird verwirret

【教会暦】三位一体節後第 12 日曜日(BWV 69a, 137)

[書簡]第 2 コリント 3:4-11。人を義とする務めは、栄光に満ちあふれる。

[福音書]マルコ 7:31-37。イエスが、耳が開かえず、舌の回らない人を癒す。

*BWV 36 《喜びのぼれいと高き星に》(1731)

Schwingt freudig euch empor

【教会暦】待降節第 1 祝日(BWV 61, 62)

[書簡]ローマ 13:11-14。救いは近づいた。闇の行いを脱ぎ捨てて光の武具を身に着けよう。

[福音書]マタイ 21:1-9。ダビデの子にホサナ。主の名によって来られる方に祝福があるように。

BWV 37 《幸いならん 信じて洗礼受くる者》(1724)

Wer da gläubet und getauft wird

【教会暦】昇天節[復活節後 40 日目](BWV 11, 43, 128)

[書簡]使徒 1:1-11。BWV11 に同じ(当「聖句一覧」②、4 月号)。

[福音書]マルコ 16:14-20。(同上)

BWV 38 《深みより 主を呼ぶ》(1724)

Aus tiefer Not schrei ich zu dir

【教会暦】三位一体節後第 21 日曜日(BWV 98, 109, 188)

[書簡]エフェソ 6:10-17。救いを兜としてかぶり、霊の剣、すなわち神の言葉をとりなさい。

[福音書]ヨハネ 4:47-54。カファルナウムの役人の息子を、死から生き返らせる。

*BWV 39 《与えよパンを 飢えたる者に》(1726)

Brich dem Hungrigen dein Brot

【教会暦】三位一体説節後第 1 日曜日(BWV 20, 75)

[書簡]第 1 ヨハネ 4:16-21。BWV 20 に同じ(「聖句一覧」②)。

[福音書]ルカ 16:19-31。(同上)

*BWV 40 《地に來ませり 神のみ子》(1723)

Dazu ist erschienen der Sohn Gottes

【教会暦】降誕節第 2 祝日^(*)(12/26 固定)(BWV 121, 248-II)

[書簡]テトス 3:4-7。キリストの恵みによって義とされ、希望どおり永遠の命を受け継ぐ者とされた。

[福音書]ルカ 2:15-20。羊飼いたち、ベツレヘムで乳飲み子の光景を見る。

(*ライプツィヒでは同日 12/26 を、隔年にステパノ殉教記念日として礼拝。聖句は次々回「一覧」⑥の BWV 57 を参照)

*BWV 41 《イエスを頌めよ 新たな年に》(1725)

Jesu, nun sei gepreiset

【教会暦】新年(1/1 固定)(BWV 16, 143, 171, 190)

[書簡]ガラテヤ 3:23-29。BWV 16 に同じ。

[福音書]ルカ 2:21。(同上)

*BWV 42 《同じ安息日の夕べ》(1725)

Am Abend aber desselbigen Sabbats

【教会暦】復活節後第 1 日曜日(BWV 67)

[書簡]第 1 ヨハネ 5:4-10。神から生まれた人は、みな、世に打ち勝つ。

[福音書]ヨハネ 20:19-31。復活のイエス、弟子たちの前で徹(しるし)を行う。

*印のカンタータは、web 上に訳詞があります。http://bachchor-tokyo.jp/(当団ホームページ)内の、出版局:歌詞[上演用]公開 をお開きください。